

平成28年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		担当部課	部課コード	081200	04-2991-1813
事業コード	食育推進事業		健康づくり支援課		
081204			グループ 栄養・歯科G		
開始年度		平成23年度	→	終了年度	年度

事業の概要	事業の種類	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ 法定受託＋附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市食育推進計画、地域福祉計画、健康日本21所沢市計画、子ども・子育て支援事業計画、高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
	関連・類似事業	健康日本21計画推進事業、健康教育、健康相談、健診事後指導、機能訓練、訪問指導、食生活改善推進等			
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 保健・医療	基本方針	地域保健対策の推進
	事業開始の背景	平成17年7月、食をめぐる考え方を育て、健全な食生活を社会全体で実現する「食育」に取り組むことを目的に、食育基本法が制定された。国では、平成18年3月、食育の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、法に基づく「食育推進基本計画」を策定した。また、埼玉県は、平成20年2月、「埼玉県食育推進計画」を策定した。本市においては、平成23年3月、「所沢市食育推進計画～所沢市食育プラン～」を策定し、平成23年4月から計画推進のための施策を行っている。			

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	市民一人ひとりが、食を通して、生涯に渡って健全な心身を培い、豊かな人間性を営むことができるよう、計画で定めた各ライフステージの行動目標と行動計画に基づき、食育の推進運動を実施する。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成26年度	342,564人
	全市民			平成27年度	343,067人
事業の具体的な内容及び実施方法	[計画の周知] 市ホームページ掲載、「健康をつくる食事講座」の開催。 [計画推進事業] 4つのライフステージにおける行動目標及び行動計画に基づき食育事業を実施した。 乳幼児期...市内の保育園・幼稚園などで講話会を実施。 児童・生徒・青年期...親子料理教室の開催。また、教育委員会や各児童館などと連携を図り、料理教室や講話会を実施。 青・壮年期...「所沢市地域・職域保健連絡会議」において、リーフレットの配布と事業案内を実施。 中・高齢期...高齢者支援課や地域包括センター等と連携を図り、長生クラブや高齢者地区組織などで講話会や食育教室。リーフレットの作成及び配布。 ●ライフステージ全体に係わる事業...異世代料理教室、郷土料理教室、農業振興課や国民健康保険課などの事業協力。				

経費	会計種別	一般会計	平成26年度(千円)	平成27年度(千円)	平成28年度(千円)	
	予算現額		1,885	1,408	1,359	
	決算(見込み含む)		1,351	1,189		
	(非常勤特別職員)(臨時的任用職員)	(人)(0.20人)	(人)(0.20人)		「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費	1.15人	10,029	1.15人		9,959
	事業費合計		11,380	11,148		
	財源内訳	一般財源	11,040	11,148		1,359
	国・県支出金	0				
	その他()	340				

実績	項目名	項目説明	単位		H26	H27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	教育活動の開催	実施回数	回	/	29	31	33	40
		教育活動の参加者	延べ参加者数	人		763	1,296	1,300	1,000
		地域団体等からの依頼事業への市民参加者	地域団体等からの依頼事業への市民参加者数	人		495	496	500	600

成果	項目名	項目説明	単位		H26	H27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	食育事業への参加者増加率	当該年度延べ参加者数÷前年度延べ参加者数	%	目標値	110	110	110	110
					実績	94	170	☒ 実績拡大図 ☐ 実績縮小図	
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	85	155	↑どちらかをチェックしてください	

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)		(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析	
	児童・生徒期パンフレットを作成し、食育クリアファイル「早寝 早起き 朝ごはん + 運動 食べて 動いて よく寝よう」と合わせて、新小学1年生にも配布した。また、市役所の市民ホールにおいて食育月間イベントを実施し、幅広い年齢層に市で行われている食育について周知した。			

評価	評価	☒ 継続 ☐ 終了	事業実施方法(複数選択可)	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 改善・効率化 ☒ 現状維持 ☐ その他	理由	各関係機関との連携を図りながら、市民に親しみやすい事業の改善・効率化に努める必要がある。
		次年度予算		☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持		理由
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性		
	評価	食育推進計画は平成28年度より保健医療計画に内包される形となるが、各関係機関とのより一層の連携を図る。		事業内容や実施方法など、改善・効率化に努めるとともに周知啓発活動を強化していく必要がある。		

評価日	H28.8.12	評価者職氏名	健康づくり支援課 課長 淵江 弘行
-----	----------	--------	-------------------

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無